

七・防毒面を装着せる軍隊 (一)



一九一六年伊國戰線に使用せる
初期の防毒面 (G. C.)



大戦初期の英軍防毒面
(L. M. I.)



一九一七年某時佛兵防毒面を装着して敵に接近す

(V. U.)

七・防毒面を装着せる軍隊 (二)

將にガス雲の襲來せんとする塹壕内の佛兵

(化學戰初期)

(L. M. I.)



歐洲大戰當時眼及呼吸器を防護する爲眼鏡及口
覆を装着せる佛兵手榴彈を擲げんとするところ

(A. G.)

七・防毒面を装着せる軍隊（三）



歐洲戰當時鐵兜及鐵甲を装着せる
獨軍最前哨（K. W.）



窪地に滞留するガスを防ぐ爲防毒
面を装着して通信用電線を檢する
佛國通信兵（A. G.）

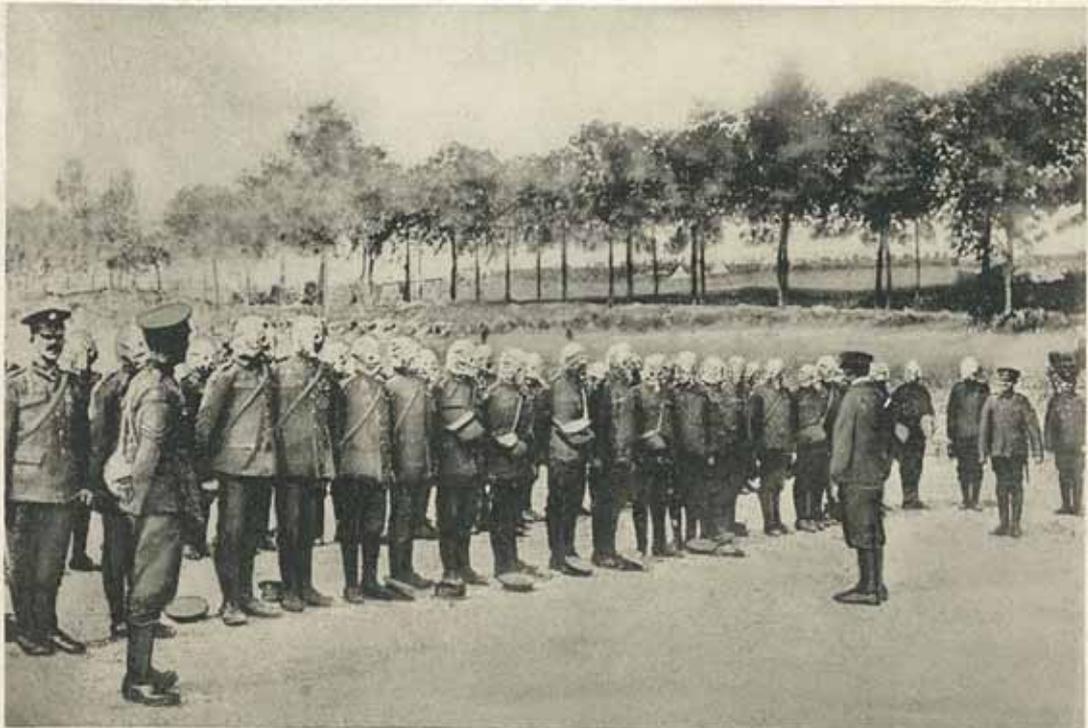


英國防毒面を装着せる伊國兵（歐洲戰當時）（G. C.）

七・防毒面を装着せる軍隊（四）

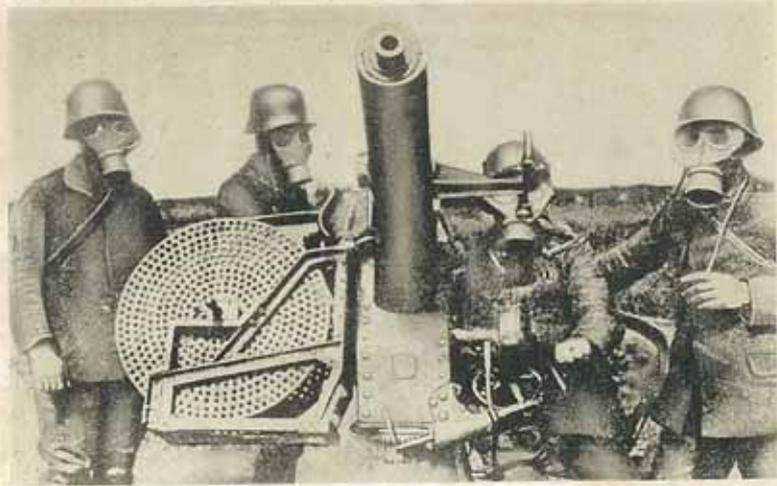


第一線に出動するに先立ち防毒面を試験する軍隊（L. M. I.）



英軍の第一線に出動するに方り装面の適否を確むる爲検閲を行ひつゝある情況（L. M. I.）

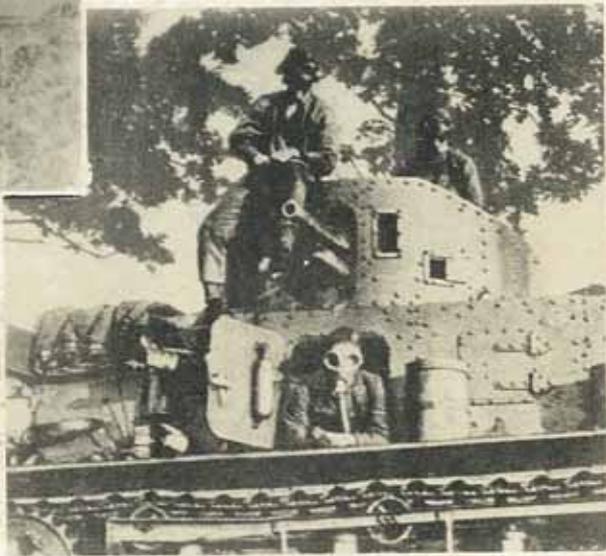
七・防毒面を装着せる軍隊（五）



装面して射撃準備成れる獨軍高射機關銃隊（大戦當時）
(S. A.)



爆撃機を射撃する英軍戦車隊
(W.)



戦車と戦車隊員の防毒装備(英國) (B. I. Z.)

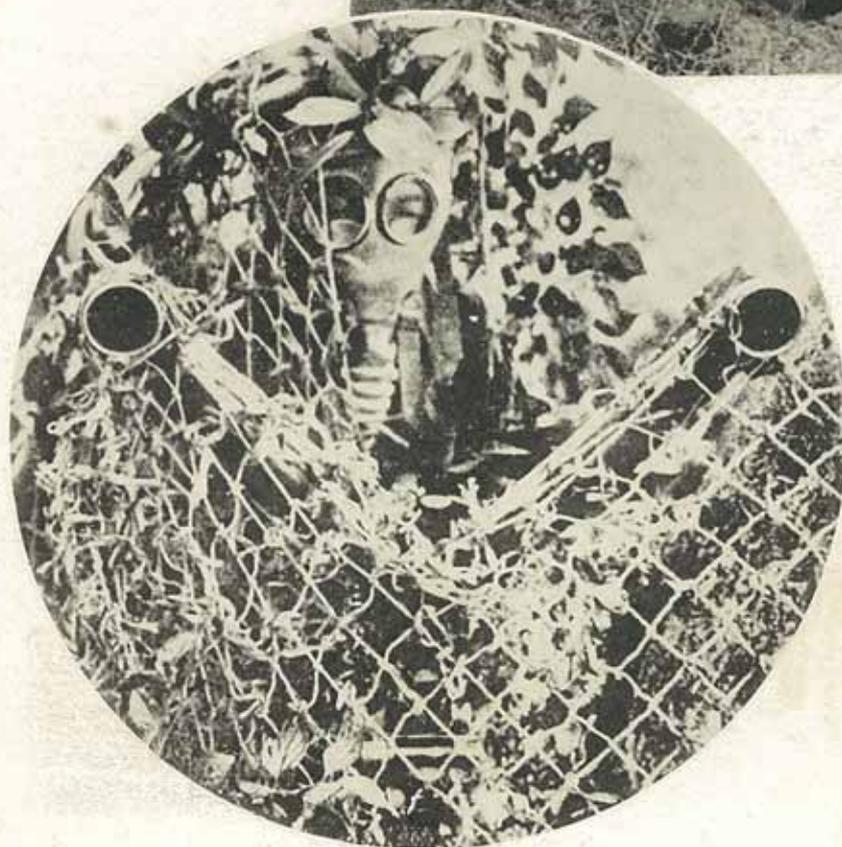
七・防毒面を装着せる軍隊 (六)



化學戰時代の輕機關銃手



ガス襲來に際し沈着なる
機關銃手の装面せる射撃



樹の蔭から敵情の偵察

七・防毒面を装着せる軍隊（七）



覆面の破損せる場合吸収罐を口に銜み鼻を抑へてガスを防護する状況(波蘭軍隊)
(C. P. O.)



波蘭軍隊の濕布に依るガス防護
(C. P. O.)



電話架設中の偵察兵
(波蘭)
(C. P. O.)



防毒面を装着せる司令部員（波蘭）（C. P. O.）

七・防毒面を装着せる軍隊 (八)



波蘭の装面せる機関銃隊
(C. P. O.)



波蘭軍の装面して患者搬送演練
(C. P. O.)



波蘭軍の装面匍行演練 (C. P. O.)

七・防毒面を装着せる軍隊 (九)



防毒面演練の爲裝面せる英國自轉車隊

(Z. S. S.)

昭和四年露支衝突の際國境にある露軍は圖に示す如き防毒裝備を有せり



毒ガス防禦煙の放射

此等防禦煙は黒色を有し毒ガスよりも比重大なるを以て輕き毒ガスは防禦煙の上方を通過す故にガス警報ある場合之を使用すれば壕壕内の友軍を防護し得るものなり



(L. M. I.)

七・防毒面を装着せる軍隊 (十)



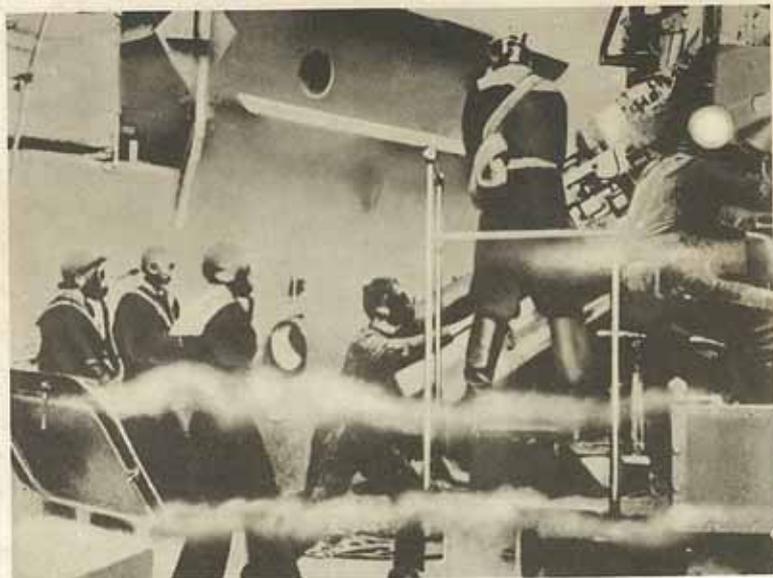
赤露軍の歩兵隊覆面して射撃する状況

赤露軍の装面行軍



防毒面を装着せる赤露軍の射撃

七・防毒面を装着せる軍隊 (十一)



防毒面を装着せる佛國水兵
(V. U.)



英國海軍兵の防毒面装着演練
(Z. S. S.)



ガス防護勤務に服する伊國赤十字社救急隊、左方の二名は
「イベリット」に對し完全防護をなしあり (R. I. C. R.)

七・防毒面を装着せる軍隊 (十二)



獨逸工場労働者防毒面教練の爲装面して徒手体操を行ふ
(G. M.)



「オラニーエンブルグ」「アウア」會社主催のガス防護講習に於ける防毒面教練
(G. M.)



同 上 (G. M.)

七・防毒面を装着せる軍隊 (十三)



防毒面を装着して行軍中の英國海軍陸戦隊
(D. W. 1933)



英國「聖ジョン」病院勤務員検閲を受く
(M. M. 1933)



「キール」防空演習に於ける獨逸國防軍の防空隊
(D. W. 1933)